

ごあいさつ

「サステナビリティレポート 2017」 発行にあたって



理事長
土屋 敏夫

本レポートを手にとっていただき、ありがとうございます。

2017年6月、「コープネット事業連合」は、「コープデリ連合会」に組織名称を変更しました。また、会員生協全体からなるグループ名称を「コープネットグループ」から「コープデリグループ」へ変更しました。宅配事業の事業ブランドである「コープデリ」をより多くの方に認知・理解していただけるように、全体の組織と事業で活用することとしました。

コープデリグループは2016年度も引き続き、ビジョン2025「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ。」の実現を目指し、事業と活動を通じてさまざまな取り組みを進めてきました。商品事業では、安全と安心を第一に、産直商品や環境配慮商品などの提供を通じて、持続可能な生産・消費の取り組みを進めました。地域における活動では、交流の場や助け合いの輪を広げ、誰もが安心して生き生きと暮らせる地域づくりを進めました。また、東日本大震災をはじめ熊本地震、北海道・岩手大雨被害など災害復興支援に取り組み、多くの組合員が募金等に参加しました。環境分野では、100年後の地球のために温暖化防止対策として、再生可能エネルギーの創出や調達取り組みを進めました。

世界で多発する紛争、貧困・格差の拡大、地球温暖化など国際社会が協力して解決しなければならない課題に対して、2015年国連は持続可能な世界を実現するために「SDGs（持続可能な開発目標）」を採択しました。コープデリグループは、協同組合を含む民間セクターの一員として、国や自治体と力を合わせてその達成に向けて取り組みを進めます。

コープデリ連合会は、この度、新潟県総合生活協同組合の供給事業を引き継ぐ「生活協同組合コープクルコ」を新たな会員生協として迎え入れました。

あらためてコープデリグループ1都7県の7会員生協の知恵と力を結集し、地域の皆さまとの連携・協力を進めながら、これからも地域・社会に貢献してまいります。

もくじ CONTENTS

ごあいさつ	2
コープデリグループの理念・ビジョン	3
コープデリ連合会について	4
組織の概況について	5
SDGs(持続可能な開発目標)について	8
CHAPTER 01 持続可能な生産と消費のために	10
CHAPTER 02 誰もが安心して生き生きと暮らせる地域づくりのために	22
CHAPTER 03 すべての人びとの健康的な生活のために	30
CHAPTER 04 100年後の地球のために	34
CHAPTER 05 人に優しく、誇りが持てる組織を目指して	38
CHAPTER 06 ガバナンス・内部統制	42